

2018年12月19日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

## アカマイ、独立系調査企業のレポートで ネットワークセキュリティ分野において高い評価

### アカマイがゼロトラストの強力なパフォーマーと評価される

※本リリースは2018年11月8日(現地時間)に米国マサチューセッツ州で発表されたプレスリリースの翻訳版です。

インテリジェントなエッジプラットフォームにより安全で快適なデジタル体験を提供する Akamai Technologies, Inc. (NASDAQ : AKAM、以下「アカマイ」) は、「The Forrester Wave™ : Zero Trust eXtended (ZTX) Ecosystem Providers, Q4 2018」で「Strong Performer」(強力なパフォーマー) と評価されたことを発表しました。このレポートで、Forrester は 14 社のベンダーについて、それぞれのポートフォリオがどのように ZTX フレームワークの要素を実現させるのかを評価しました。調査対象となったベンダーの中で、アカマイはネットワークセキュリティとワークロードセキュリティの分野において最高スコアを、ロードマップと差別化の分野では最高レベルのスコアをそれぞれ達成し、またビジョンと戦略、および人／従業員のセキュリティ分野では第 2 位のスコアを獲得しました。

このレポートでは、ZTX 市場の成長要因として、ゼロトラストがセキュリティとリスク対策における最優先の課題に対応する方法であると考えられるセキュリティリーダーが増加している点を挙げています。そして「この成長の大きな要因は、ZTX フレームワークにおける技術的な推奨事項を計画、実現するために、テクノロジーインテグレーターとして長期のパートナーシップを果たせるベンダーを採用するセキュリティのプロが増えてきていること」だと分析しています。

また、このレポートでは「これまで、セキュリティのプロは次世代のファイアウォールや、他の従来型のアクセステクノロジーによって、ゼロトラストの境界を強化してきました。現在では、これと同じことを実現できる適応型ソフトウェアベースのアプローチが数多くあり、ZTX フレームワークのコンポーネントや機能をより完全に統合するアプローチをとっています。ベンダーは、将来のビジョンとゼロトラストへのロードマップを明確に一致させることによって、差別化を図ることができます」とも述べています。

「アカマイは、ネットワークセキュリティ分野において高い能力を発揮しています。顧客のためにセキュリティの他領域 (DDoS、ボットネット緩和、マルウェア防御、アプリケーションのマイクロセグメンテーション) への能力拡張を目指し、時間とリソースを投入してきました。」とレポートで述べられています。

「世界中に広がる顧客ベースへの信頼できるアドバイザーとしての確かな実績は、Edge におけるセキュリティ機能に対する継続的な投資の原動力となってきました」と、アカマイの Executive Vice President である Robert Blumofe は言います。「私たちは、今後もセキュリティテクノロジーをさらに進化させて、お客様がゼロトラストに移行するプロセスをサポートします。」

アカマイの Edge アーキテクチャは、プラットフォームをアクティブに差別化し、Edge で Identity Aware Proxy (IAP) 機能を提供することによって、企業のゼロトラスト導入に大きなメリットをもたらします。お客様がクラウドサービスとしてのテクノロジーを利用することによって、エンドユーザーは特定の企業アプリケーションに対して、認証と承認に基づいて、クライアントレス (Web ブラウザを利用) でもクライアントソフトウェア利用でもアクセスすることができます。さらに、これらのお客様はクライアントのセキュリティ対応状況に応じたアクセスを利用できると同時に、アプリケーション高速化、アプリケーションセキュリティやマルウェアからの高度な保護などのアカマイのサービスをシームレスに統合された形で世界中どこからでも利用できます。アカマイのゼロトラスト・セキュリティへのアプローチは、アプリケーションへのアクセスを厳密に制限してリスクを軽減し、エンドユーザーを保護しながら、ユーザー体験を向上させるように設計されています。

アカマイによる高度なセキュリティインテリジェンスは、グローバルな攻撃に対する可視性にに基づきます。アカマイの比類無いアプリケーションレイヤーに対する知見と、マルウェア攻撃に対する詳細な分析により、Edge での自動攻撃検知や侵入防止機能には、常に情報が提供されます。

「デジタルビジネスの変革によって、アプリケーション環境が複数のクラウド、SaaS、既存のデータセンターインフラストラクチャをまたがるようになったため、従来の境界型のセキュリティモデルは時代遅れになってしまいました」と アカマイの Enterprise Division の Vice President of Product である Tim Knudsen は言います。「アカマイが提供する、高度に俊敏で、グローバルに展開するエッジ・セキュリティ・プラットフォームは、ユーザーのアイデンティティとセキュリティ対応状況に基づいて厳密にアプリケーションへのアクセスを制限し、それらのアプリケーションとユーザーをインターネットの高度な脅威から保護します。アカマイは、このようなエンタープライズ IT とセキュリティを実現して、ビジネスをサポートするという独自の地位を築いています。」

なお、この 1 年で、Forrester による DDoS Mitigation Solutions<sup>1</sup> (DDoS 緩和対策)、Web Application Firewalls<sup>2</sup> (WAF)、Bot Management<sup>3</sup> (ボット管理) に関する最新の Wave / New Wave レポートにおいて、いずれもアカマイは「リーダー」として評価されています。

「The Forrester Wave™ : Zero Trust eXtended Ecosystem Providers Q4 2018」は、[こちらからダウンロードできます](#)。ゼロトラストに対するアカマイのアプローチについて詳しくは、[akamai.com/zerotrust](https://akamai.com/zerotrust) をご覧ください。

<sup>1</sup>The Forrester Wave™ : DDoS Mitigation Solutions, Q4 2017

<sup>2</sup>The Forrester Wave™ : Web Application Firewalls, Q2 2018

<sup>3</sup>The Forrester New Wave™ : Bot Management, Q3 2018

## Akamai について

Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで広範に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ/モバイルパフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日/24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由について、[www.akamai.com/jp/ja/](http://www.akamai.com/jp/ja/)、[blogs.akamai.com/jp/](http://blogs.akamai.com/jp/) および Twitter の @Akamai\_jp でご紹介しています。

## アカマイ・テクノロジーズ合同会社について:

アカマイ・テクノロジーズ合同会社は、1998 年に設立された、アカマイ・テクノロジーズ・インク（本社：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、最高経営責任者：Tom Leighton）が 100%出資する日本法人です。アカマイは、ウェブサイト/モバイルアプリの最適化、快適なユーザー体験、堅牢なセキュリティを実現する各種ソリューションを提供しており、日本国内では 600 社以上が当社サービスを利用しています。

アカマイ・テクノロジーズ合同会社は、2018 年をもって設立 15 周年を迎え、それを記念しブランディングムービーを公開しました。是非ご覧ください。

<https://youtu.be/GfrXsG1AUns>

※アカマイとアカマイ・ロゴは、アカマイ・テクノロジーズ・インクの商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに製品名は、各社の商標または登録商標です